



## 2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔IFRS〕（連結）

2024年11月8日

上場会社名 バンドー化学株式会社 上場取引所 東  
コード番号 5195 URL <https://www.bandogrp.com>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 植野 富夫  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長 (氏名) 林 一志 TEL 078-304-2516  
半期報告書提出予定日 2024年11月11日 配当支払開始予定日 2024年12月2日  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上収益		コア営業利益		営業利益		税引前 中間利益		親会社の所有者 に帰属する 中間利益		中間 包括利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	58,098	7.7	4,106	9.3	5,048	11.8	4,525	△16.3	3,297	△10.2	3,144	△57.5
2024年3月期中間期	53,927	3.3	3,758	3.0	4,515	3.3	5,408	0.1	3,671	2.9	7,403	8.2

(注) コア営業利益は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

	基本的1株当たり 中間利益	希薄化後1株当たり 中間利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	77.23	—
2024年3月期中間期	84.40	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	資本合計	親会社の所有者 に帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	122,101	86,052	85,716	70.2
2024年3月期	125,622	85,511	85,163	67.8

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	34.00	—	38.00	72.00
2025年3月期	—	38.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	38.00	76.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		コア営業利益		営業利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	110,000	1.6	8,200	8.1	9,600	23.5	6,500	5.2	151.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期中間期	44,213,536株	2024年3月期	44,213,536株
② 期末自己株式数	2025年3月期中間期	1,839,410株	2024年3月期	1,311,503株
③ 期中平均株式数（中間期）	2025年3月期中間期	42,697,892株	2024年3月期中間期	43,502,120株

(注) 当社は、役員報酬BIP信託を導入しており、信託が所有する当社株式は自己株式に含めて記載しております。

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士または監査法人のレビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当中間決算に関する定性的情報 (4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算説明会内容の入手方法）

当社は、2024年11月20日（水）に機関投資家およびアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) キャッシュ・フローに関する説明 .....	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 要約中間連結財政状態計算書 .....	4
(2) 要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書 .....	6
(3) 要約中間連結持分変動計算書 .....	8
(4) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(5) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(セグメント情報) .....	11

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

	前中間 連結会計期間 (百万円)	当中間 連結会計期間 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上収益	53,927	58,098	4,171	7.7
自動車部品事業	26,270	29,257	2,987	11.4
産業資材事業	18,518	19,267	749	4.0
高機能エラストマー製品事業	6,932	7,070	138	2.0
その他	2,634	2,917	283	10.8
調整額	△427	△414	12	—
コア営業利益(セグメント利益)(△は損失)	3,758	4,106	348	9.3
自動車部品事業	1,820	2,470	650	35.7
産業資材事業	1,896	1,348	△547	△28.9
高機能エラストマー製品事業	△76	△11	64	—
その他	△47	164	211	—
調整額	164	134	△29	△18.1
営業利益	4,515	5,048	532	11.8
親会社の所有者に帰属する中間利益	3,671	3,297	△374	△10.2

(注) コア営業利益(△は損失)は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

当中間連結会計期間は、売上収益は58,098百万円(前年同期比7.7%増)、コア営業利益は4,106百万円(前年同期比9.3%増)、営業利益は5,048百万円(前年同期比11.8%増)、親会社の所有者に帰属する中間利益は3,297百万円(前年同期比10.2%減)となりました。

事業(セグメント)別の状況は、次のとおりであります。

[自動車部品事業]

国内においては、自動車生産台数減少の影響を受けましたが、輸出向け製品の販売が好調に推移したことにより、販売が増加いたしました。海外においては、米国において補修市場向け製品の販売が増加いたしました。中国・アジアにおいては二輪車メーカーの生産が回復し、スクーター用変速ベルトなどの販売が増加いたしました。これらの結果、当セグメントの売上収益は29,257百万円(前年同期比11.4%増)、セグメント利益は2,470百万円(前年同期比35.7%増)となりました。

[産業資材事業]

一般産業用伝動ベルトにつきましては、国内においては、産業機械用伝動ベルトの販売が前年並みに推移いたしました。海外においては、欧米において産業機械用伝動ベルトの販売が増加し、中国・アジアにおいても農業機械用伝動ベルトの販売が増加いたしました。

運搬ベルトにつきましては、国内において樹脂コンベヤベルト(サンライン®ベルト)の販売が増加いたしました。コンベヤベルトの販売が減少いたしました。

これらの結果、当セグメントの売上収益は19,267百万円(前年同期比4.0%増)、セグメント利益は1,348百万円(前年同期比28.9%減)となりました。

[高機能エラストマー製品事業]

機能フィルム製品につきましては、建築資材用および装飾表示用フィルムの販売が増加いたしました。

精密機能部品につきましては、精密ベルトの販売が増加いたしました。高機能ローラおよびブレードなどの販売が減少いたしました。

これらの結果、当セグメントの売上収益は7,070百万円(前年同期比2.0%増)、セグメント損失は11百万円(前年同期はセグメント損失76百万円)となりました。

[その他事業]

その他の事業といたしましては、ロボット関連デバイス事業、電子資材事業および医療機器事業などを行っており、売上収益は2,917百万円(前年同期比10.8%増)、セグメント利益は164百万円(前年同期はセグメント損失47百万円)となりました。

上記の各セグメント別売上収益およびセグメント利益または損失は、セグメント間取引消去前の金額で記載しております。

(2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ3,520百万円減少し、122,101百万円となりました。これは主に、現金及び現金同等物および棚卸資産が減少したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ4,062百万円減少し、36,048百万円となりました。これは主に、営業債務及びその他の債務および借入金が増加したことによるものです。

資本は、前連結会計年度末に比べ541百万円増加し、86,052百万円となりました。これは主に、自己株式の取得を実施した一方、利益剰余金が増加したことによるものです。

以上の結果、親会社所有者帰属持分比率は、前連結会計年度末の67.8%から70.2%となりました。

(3) キャッシュ・フローに関する説明

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、期首残高に比べ1,458百万円減少し、16,477百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とその主な増減要因は、以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、前年同期と比べ1,408百万円収入が減少し、5,610百万円の収入超過となりました。これは主に、営業債務及びその他の債務などの運転資本が増加したことに加え、法人所得税の還付額が減少し、法人所得税の支払額が増加したことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、前年同期と比べ424百万円支出が増加し、2,567百万円の支出超過となりました。これは主に、定期預金の預入による支出が定期預金の払戻による収入を上回ったことに加え、有形固定資産の取得による支出が増加したことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同期と比べ1,071百万円支出が減少し、4,462百万円の支出超過となりました。これは主に、株主総還元額が増加したものの、有利子負債の削減額が減少したことによるものです。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年5月15日に公表いたしました連結業績予想のとおりであります。

2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約中間連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	17,935	16,477
営業債権及びその他の債権	23,329	23,614
棚卸資産	19,218	18,248
未収法人所得税	104	119
その他の金融資産	1,807	1,862
その他の流動資産	1,161	1,229
流動資産合計	63,556	61,551
非流動資産		
有形固定資産	32,545	32,270
のれん	4,589	4,587
無形資産	3,188	2,935
持分法で会計処理されている投資	11,493	10,878
その他の金融資産	9,221	8,898
繰延税金資産	727	688
その他の非流動資産	300	291
非流動資産合計	62,065	60,550
資産合計	125,622	122,101

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
負債および資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	18,778	17,235
借入金	5,350	4,350
未払法人所得税	1,035	931
その他の金融負債	1,130	1,020
引当金	0	1
その他の流動負債	6,163	5,761
流動負債合計	32,458	29,301
非流動負債		
借入金	2,237	2,012
退職給付に係る負債	753	774
その他の金融負債	1,752	1,620
繰延税金負債	1,859	1,504
その他の非流動負債	1,048	836
非流動負債合計	7,652	6,747
負債合計	40,111	36,048
資本		
資本金	10,951	10,951
資本剰余金	2,936	2,952
利益剰余金	61,039	62,706
自己株式	△1,692	△2,660
その他の資本の構成要素	11,927	11,765
親会社の所有者に帰属する持分合計	85,163	85,716
非支配持分	347	336
資本合計	85,511	86,052
負債および資本合計	125,622	122,101

(2) 要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書  
(要約中間連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上収益	53,927	58,098
売上原価	38,600	41,732
売上総利益	15,327	16,366
販売費及び一般管理費	11,569	12,259
その他の収益	185	402
その他の費用	61	260
持分法による投資利益	634	799
営業利益	4,515	5,048
金融収益	1,033	259
金融費用	140	781
税引前中間利益	5,408	4,525
法人所得税費用	1,723	1,201
中間利益	3,685	3,323
中間利益の帰属：		
親会社の所有者	3,671	3,297
非支配持分	14	26
中間利益	3,685	3,323
親会社の所有者に帰属する1株当たり中間利益		
基本的1株当たり中間利益(円)	84.40	77.23



(要約中間連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間利益	3,685	3,323
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて測定する金融資産の 公正価値の純変動	987	△220
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対 する持分	8	△8
純損益に振り替えられることのない項目合計	996	△228
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	2,117	△11
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対 する持分	603	62
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	2,721	50
その他の包括利益合計	3,718	△178
中間包括利益	7,403	3,144
中間包括利益の帰属：		
親会社の所有者	7,348	3,134
非支配持分	54	10
中間包括利益	7,403	3,144

(3) 要約中間連結持分変動計算書

前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	親会社の所有者に帰属する持分合計		
2023年4月1日 残高	10,951	3,112	60,380	△3,577	6,789	77,656	356	78,013
中間利益			3,671			3,671	14	3,685
その他の包括利益					3,677	3,677	40	3,718
中間包括利益合計	—	—	3,671	—	3,677	7,348	54	7,403
剰余金の配当			△1,304			△1,304	△91	△1,396
自己株式の取得				△0		△0		△0
自己株式の処分		0		5		6		6
自己株式の消却		△235	△2,646	2,881		—		—
株式に基づく報酬取引		30				30		30
所有者との取引額等合計	—	△205	△3,951	2,886	—	△1,269	△91	△1,361
2023年9月30日 残高	10,951	2,907	60,101	△691	10,466	83,735	319	84,055

当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	親会社の所有者に帰属する持分合計		
2024年4月1日 残高	10,951	2,936	61,039	△1,692	11,927	85,163	347	85,511
中間利益			3,297			3,297	26	3,323
その他の包括利益					△162	△162	△16	△178
中間包括利益合計	—	—	3,297	—	△162	3,134	10	3,144
剰余金の配当			△1,630			△1,630	△21	△1,651
自己株式の取得				△982		△982		△982
自己株式の処分		1		14		15		15
株式に基づく報酬取引		14				14		14
所有者との取引額等合計	—	16	△1,630	△967	—	△2,582	△21	△2,603
2024年9月30日 残高	10,951	2,952	62,706	△2,660	11,765	85,716	336	86,052

(4) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前中間利益	5,408	4,525
減価償却費及び償却費	2,902	2,975
減損損失	—	53
受取利息及び受取配当金	△196	△246
支払利息	43	45
為替差損益(△は益)	△685	439
持分法による投資損益(△は益)	△634	△799
固定資産除売却損益(△は益)	28	21
棚卸資産の増減額(△は増加)	1,082	610
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△1,853	△346
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	629	△1,017
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	11	25
引当金の増減額(△は減少)	△1	1
その他の流動負債の増減額(△は減少)	164	△248
その他の非流動負債の増減額 (△は減少)	△184	△210
その他	431	△167
小計	7,147	5,662
利息及び配当金の受取額	827	1,535
利息の支払額	△44	△44
法人所得税の支払額	△1,514	△1,742
法人所得税の還付額	603	199
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>7,019</b>	<b>5,610</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△1,037	△1,833
定期預金の払戻による収入	1,189	1,739
有形固定資産の取得による支出	△2,232	△2,392
有形固定資産の売却による収入	15	6
無形資産の取得による支出	△106	△107
その他	28	20
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△2,142</b>	<b>△2,567</b>

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金（3ヶ月以内）の純増減額（△は減少）	△752	△400
長期借入金の返済による支出	△2,825	△825
リース負債の返済による支出	△558	△602
自己株式の取得による支出	△0	△982
親会社の所有者への配当金の支払額	△1,304	△1,630
非支配持分への配当金の支払額	△91	△21
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,533	△4,462
現金及び現金同等物に係る換算差額	650	△39
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△6	△1,458
現金及び現金同等物の期首残高	16,770	17,935
現金及び現金同等物の中間期末残高	16,763	16,477

(5) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、製品・サービスを軸とした事業部制を採用しており、各事業部は取り扱う製品・サービスについて国内および海外における包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従いまして、当社グループの事業は親会社の事業部を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「自動車部品事業」、「産業資材事業」および「高機能エラストマー製品事業」の3つを報告セグメントとしております。

なお、各報告セグメントは、次の製造・販売を行っております。

セグメントの名称	主要な製品
自動車部品事業	自動車用伝動ベルト製品（補機駆動用伝動ベルトおよび補機駆動用伝動システム製品）、二輪車用伝動ベルト製品（スクーター用変速ベルト）など
産業資材事業	一般産業用伝動ベルト製品（産業機械用Vベルト、歯付ベルト、プーリなど）、その他伝動用製品、運搬ベルト（コンベヤベルト、樹脂コンベヤベルト、同期搬送用ベルト）、運搬システム製品、もみすりロールなど
高機能エラストマー製品事業	クリーニングブレード、高機能ローラ、精密ベルト、ポリウレタン機能部品、精密研磨材、建築資材用フィルム、医療用フィルム、装飾表示用フィルム、工業用フィルムなど

(2) 報告セグメントごとの売上収益、利益または損失の金額に関する情報

報告されている各事業セグメントの会計処理の方法は、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した方法と概ね同一であります。セグメント間の売上収益または振替高は市場実勢価格に基づいております。当社グループの報告セグメントごとの売上収益および利益または損失は、次のとおりであります。

前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	連結 (注) 3
	自動車部 品事業	産業資材 事業	高機能エ ラストマ ー製品事 業	計			
売上収益							
外部顧客への売上収益	26,267	18,515	6,930	51,714	2,213	—	53,927
セグメント間の売上収益 または振替高	3	2	1	6	421	△427	—
計	26,270	18,518	6,932	51,720	2,634	△427	53,927
セグメント利益 (コア営業利益) (△は損 失)	1,820	1,896	△76	3,640	△47	164	3,758
その他の収益	—	—	—	—	—	—	185
その他の費用	—	—	—	—	—	—	61
持分法による投資利益	—	—	—	—	—	—	634
営業利益	—	—	—	—	—	—	4,515
金融収益	—	—	—	—	—	—	1,033
金融費用	—	—	—	—	—	—	140
税引前中間利益	—	—	—	—	—	—	5,408

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主として医療機器事業およびロボット関連デバイス事業他であります。
2. セグメント利益(△は損失)の調整額164百万円には、セグメント間取引消去△3百万円、全社費用168百万円が含まれております。全社費用は、各報告セグメントに配賦した一般管理費および研究開発費の予定配賦額と実績発生額との差額であります。
3. 当社グループは、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除したコア営業利益を、経営管理上の指標としており、セグメント利益(△は損失)はコア営業利益で表示しております。

当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	連結 (注) 3
	自動車部 品事業	産業資材 事業	高機能エ ラストマ ー製品事 業	計			
売上収益							
外部顧客への売上収益	29,257	19,264	7,070	55,593	2,505	—	58,098
セグメント間の売上収益 または振替高	—	2	0	2	412	△414	—
計	29,257	19,267	7,070	55,595	2,917	△414	58,098
セグメント利益 (コア営業利益) (△は損 失)	2,470	1,348	△11	3,807	164	134	4,106
その他の収益	—	—	—	—	—	—	402
その他の費用	—	—	—	—	—	—	260
持分法による投資利益	—	—	—	—	—	—	799
営業利益	—	—	—	—	—	—	5,048
金融収益	—	—	—	—	—	—	259
金融費用	—	—	—	—	—	—	781
税引前中間利益	—	—	—	—	—	—	4,525

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主として医療機器事業およびロボット関連デバイス事業他であります。
2. セグメント利益(△は損失)の調整額134百万円には、セグメント間取引消去19百万円、全社費用115百万円が含まれております。全社費用は、各報告セグメントに配賦した一般管理費および研究開発費の予定配賦額と実績発生額との差額であります。
3. 当社グループは、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除したコア営業利益を、経営管理上の指標としており、セグメント利益(△は損失)はコア営業利益で表示しております。